

(R5. 9. 23~24)

以東岳合同パトロール及び オツボ峰植生保全作業を実施

令和5年9月23日(土)~24日(日)にかけて、山形県山岳連盟1名、環境省羽黒自然保護官事務所1名、庄内森林管理署3名、センター3名の計8名により、以東岳合同パトロール及びオツボ峰植生保護作業を実施しました。



入山者へのマナー啓発活動



マナーガイドの配布

以東岳に至るオツボ峰は風衝地であるため、植生が脆弱で、登山者の踏圧による植生の後退が非常に懸念される場所です。当センターでは、植生地への立入りを規制するため、ロープと鋼杭を設置する作業を実施しておりますが、重い資材の運搬など、我々だけではできることに限界がありました。そこで、今年度も合同パトロールとして巡視員団体である山形県山岳連盟等の協力をいただくこととしました。



ロープ設置作業前



ロープ設置作業後

また、オツボ峰での植生保護作業の前には、オツボ峰コース登山道上の、破損した森林生態系保護地域標識付替作業を行いました。我々は、植生保護作業終了後オツボ峰まで登り、オツボ峰コースを戻り下山しました。



標識取替作業前



標識取替作業後

今回オツボ峰植生保護作業を、合同パトロールと兼ねて実施しました。協力いただいた皆さんのおかげで、作業は非常にスムーズに進みました。また、ゴミの投棄や高山植物の盗掘等の異常も見られませんでした。この場をお借りし、改めてお礼を申し上げます。



大変お疲れ様でした。

朝日センターでは、今後も関係団体の皆さんの協力をいただきながら、朝日山地の貴重な生態系を保全するため取り組んでまいります。



オツボ峰から大鳥池



オコジョ



オヤマリンドウ